

芸能祭コロナ感染防止策（具体案）

芸能祭実行委員会

△ 熊連協「第30回芸能祭」開催にあたりコロナ禍の中、新型コロナ感染防止対策として以下の「基本的な考え方」と「会場での対策」を提示します。

1. 新型コロナ感染防止対策

(1) 基本的な考え方

- ・芸能祭に係る全ての関係者は、4回のワクチン接種した者にかぎる。校友会員は、該当校友会会长が責任をもって確認。その他の者は申告制とする。
- ・「三つの密」の回避

密閉空間（換気の悪い密閉空間である）

密集場所（多くの人が密集している）

密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声がおこなわれる）

(2) 会場での対策

- 1) 消毒液（スプレー式）・体温計（非接触型）を用意する
- 2) マスク（無着者用の予備品）50枚入1箱を用意する
- 3) 来場者受付場所は密接を避ける机の配置を行う
- 4) 出演者の着替へ時の密を避ける為に着替え室を複数用意し使用時間を設定する
- 5) 来場者の入館時の表示等
 - ①ソーシャルディスタンスを保つ為矢印を表示
 - ②来場者用紙にワクチン接種4回接種の確認欄を設ける
 - ③飲食禁止をアナウンスにより注意喚起する

△ 熊連協「第30回芸能祭」実施について熊谷市妻沼中央公民館との打ち合わせを行いました。感染拡大させるリスクの高い屋内施設での「密」が予想される環境の中、「場所」、「時間帯」、「人の意識」が注意すべき重要な要因と確認致しました。新型コロナウィルス感染拡大予防のための「業種別ガイドライン」「感染防止策チェックリスト」を基に場所、場面等における具体的な感染防止策をここにまとめました。

1. 受付け時の対応（受付はロビーに設置）

- (1)消毒液（スプレー式）・体温計（非接触型）を用意する
- (2)マスク（無着者用の予備品）50枚入1箱を用意する
- (3)来場者受付場所は密接を避ける机の配置を行う
- (4)受付票に氏名および緊急連絡先欄を設け記入していただく
- (5)受付票は受付箱に入れてもらい接触防止を図る
- (6)パンフレット・アンケート等の手渡しは避ける
- (7)受付け後は速やかにホール使用可能客席に移動していただく

2. ホール利用について

- (1)マスクの原則常時着用をお願いする。
- (2)大声を出さないことの奨励、咳エチケットをお願いする。
- (3)水分補給を除く飲食は禁止。また、ゴミは各自の責任で持ち帰る。
- (4)ホール座席に使用禁止の表示がしてあるので使用可能座席 321 席を使用する。本来の座席数 642 席の 50%(座席数 320 + 車イス 1 席) とする。

3. 男性更衣室、女性更衣室、控室

- (1)消毒液（スプレー式）を各室に用意する。
- (2)控室内(女性・男性着替え室、休憩室等)は密接を避ける座席の配置を行う
- (3)利用者は身体的距離を十分に確保する。

4. 舞台上の注意事項と演目について

- (1)舞台に登れる人数はマックス 20 名とする。
- (2)演目募集時に感染リスクを避ける演目内容のものとする。
 - ・「イベント種目別毎のガイドライン」を遵守する。((例)「合唱活動における新型コロナウィルス感染症拡大防止のガイドライン」等)
 - ・「身体接触を伴う活動」である社交ダンス等は、マスク着用（不織布マスク推奨）の徹底、石鹼での手洗い、または手指消毒を行う。
- (3)声楽（コーラス、合唱、カラオケ、民謡等の「大きく発声する活動」）
 - ・複数が出演する演目等では発声する前方向へ最低 2 m、左右は最低 1 m 以上の距離を保持し、近距離で向かい合うスタイルは避ける。
 - ・合唱等複数人出演する場合では同一方向を向き、演奏中に移動しないことを前提に列の間が最低でも 1 m 以上市松模様状となるよう編成する。一定の距離が確保ができない場合はマスクを着用する。

(4)出演者誘導待ち時の注意点

密集回避のため十分な間隔（最低 1 m）を確保する

入退場誘導時に密接を避けるため導線の確保として左側一方通行とする

(5)舞台への入退場は入場口、退場口を明確化して一方通行とする（舞台に向い、右⇒左）

(6)舞台道具について除菌シートを使い演目終了の度に除菌する

(7)舞台に生花を持ち込まない また、花束贈呈等の行為も禁止する

5. 休憩時間の過ごし方

- (1)ロビー等では十分な間隔（最低 1 m）を確保し会話は必要最小限に留める。同じ場所で長時間滞留をしない
- (2)妻沼中央公民館施設内の全ての場所において水分補給を除く飲食は禁止とします。

以上